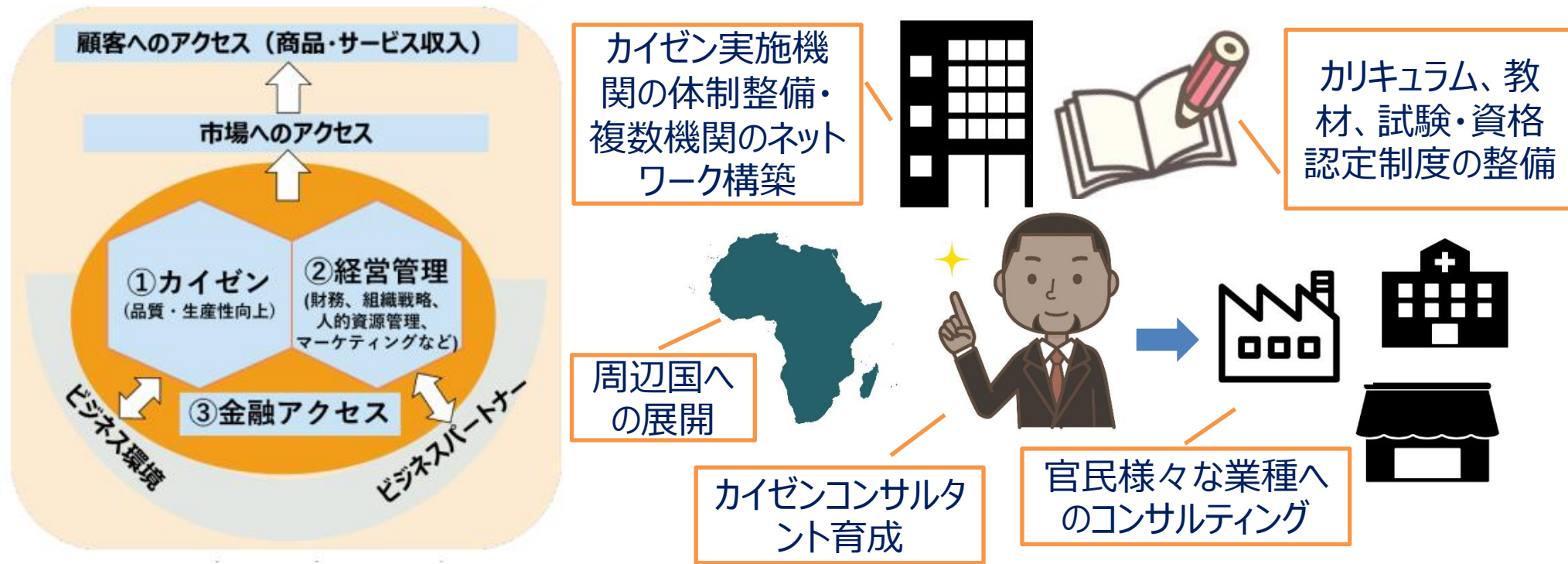




- ✓ 品質・生産性向上アプローチとして始まった「カイゼン」に加え、企業の経営管理能力向上、また、金融アクセス能力向上を含めた「カイゼン・アプローチ」をアフリカ地域へ普及するための仕組みを構築することで、アフリカ企業の競争力向上に貢献する。
- ✓ カイゼン・アプローチの普及を通じて、ひいては従業員のディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）の実現を目指し、最終的には、アフリカ各国の持続的な産業振興の実現を目指す。



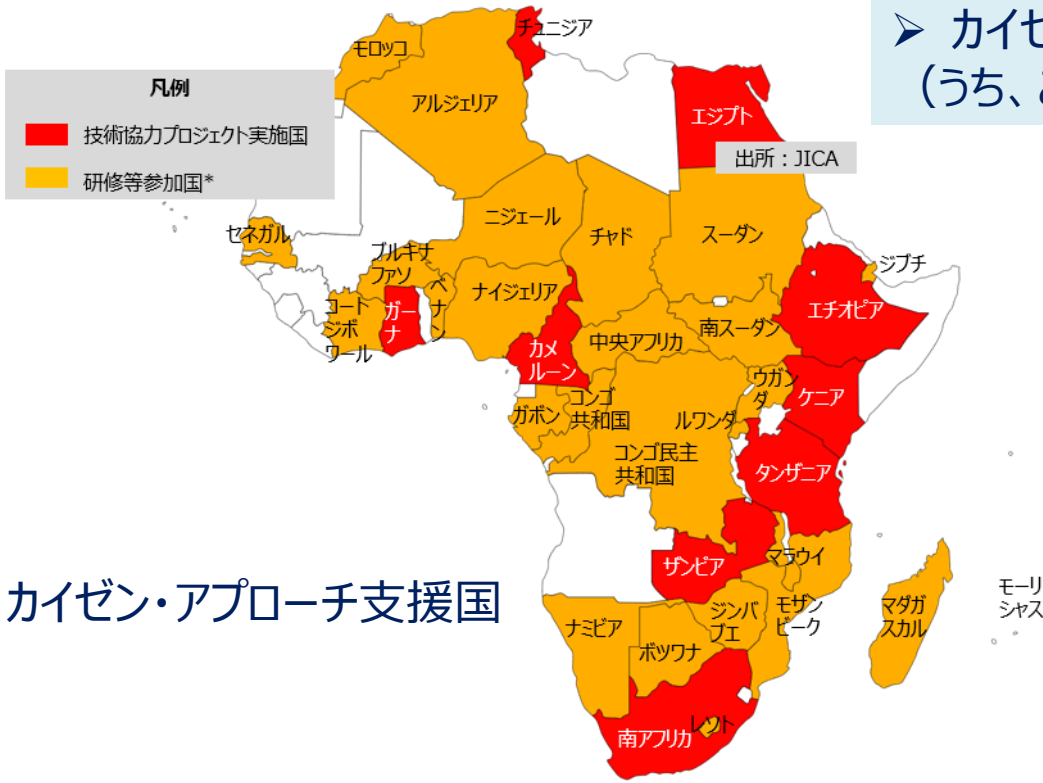
カイゼン・アプローチ

各国でのカイゼン・アプローチ普及支援のイメージ (一例)

# 「アフリカ・カイゼン・イニシアティブ（AKI）」 クラスタ概観

AKI は、2017年にアフリカ連合開発庁（AU-NEPAD）とJICAで締結した10年間のイニシアティブ。AKIを通じたカイゼン・アプローチ普及の中核拠点である **COE（Center of Excellence）** を通じた第三国への普及等を通じて、アフリカ側のオーナーシップを尊重しつつ、アフリカ全体にカイゼン・アプローチが普及することを目指す。

➤ **カイゼン・アプローチ支援国 35か国**  
 （うち、これまでの技術協カプロジェクト実施国 9か国）



毎年開催している  
 アフリカ・カイゼン・イニ  
 シアティブ年次会合と  
 カイゼンアワード授与



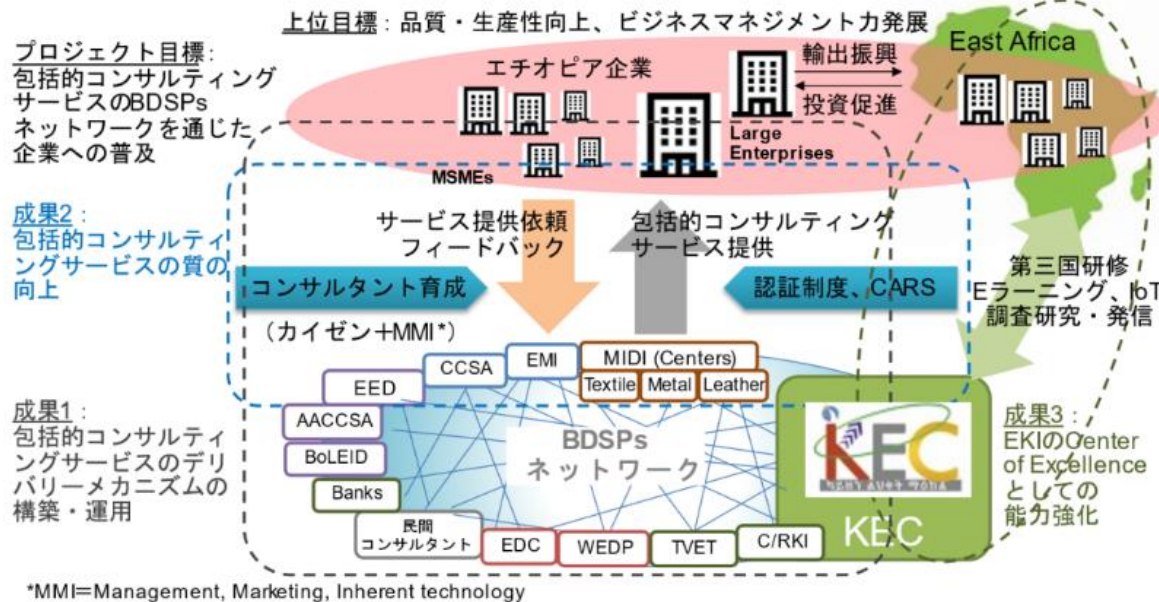
\*研修等参加国には、JICAの本邦研修及びマレーシアでの第三国研修の他、COEが実施した研修等も含む

事業実施期間：2021年4月～2026年4月

相手国実施機関：カイゼン・エクセレンス・センター（KEC）



カイゼンに強い関心を示したエチオピアに対し、2009年のフェーズ1から継続して支援を実施。恒久的にカイゼンを実施する機関「カイゼン・エクセレンス・センター（KEC）」にて、包括的コンサルティング・サービスの質の向上や、一部有償化を含むデリバリーメカニズムの構築、COEとしての能力強化を行っている。本邦やアルゼンチンでの研修もあわせて行っている他、無償資金により建設した[TICAD産業人材育成センター](#)も活用してCOEとしての活動を実施していく予定。



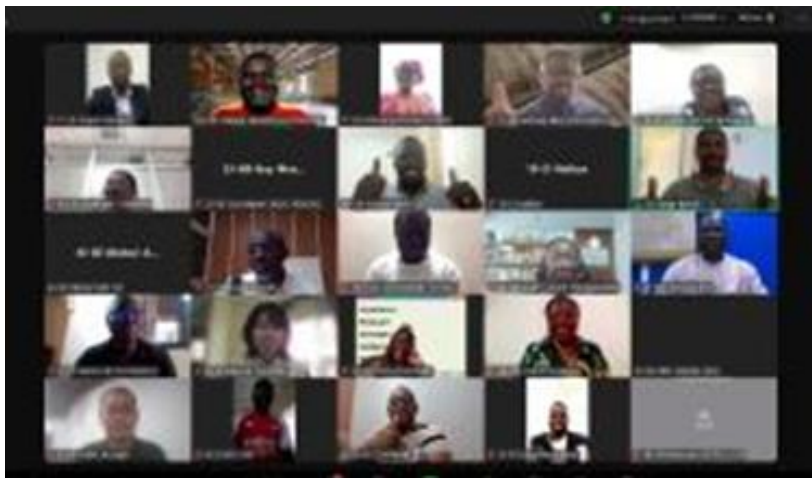
現場でのコンサルティング研修の様子

事業実施期間：2023年6月～2027年5月

相手国実施機関：中小企業振興庁（APME）、  
中小企業・社会経済・手工業省（MINPMEESA）



カメルーンの中小企業の企業競争力向上のため、2015年のフェーズ1から継続して支援を実施し、品質・生産性向上と経営管理を中小企業に指導できる官民のカイゼン/BDSコンサルタントを育成。現フェーズ3では、官民のカイゼン/BDSコンサルタントの育成体制の構築、カイゼン/BDS提供の全国展開に加え、周辺国への支援を実施し、COEとしての活動を推進。カメルーンコンサルタントによるセネガル・コートジボワール・ガボンでの研修の他、仏語圏8か国を対象としたオンライン研修を実施。



8か国を対象としたオンライン研修



第三国（ガボン）での企業訪問の様子